

心のもよう

(使うもの)・・・紙(A4サイズほどの画用紙やコピー用紙、ない場合は包装紙の裏やカレンダーの裏など、どのような紙でもよい)、水彩絵の具、色えんぴつ

☆気持ちや感じようを形や色で表そう。

☆下の書き方の見本や描き方の例を参考に、1枚の紙にわくを書いて①～③まで取りくみます。

☆①、②、③それぞれのテーマで描きましょう。物の形を直せつ描くのではなく、線や形や色で表します。

※紙には必ずクラスと名前を書きましょう。紙は学校再開後に持ってきてください。

①6 cm×8 cmのわくに、(流れる)^{なが}をイメージして、えんぴつの線だけで描きましょう。

②6 cm×8 cmのわくに、(あたたかい)もしくは(さむい)をイメージして、どちらかを選んで、色えんぴつだけで描きましょう。

③15cm×10cmのわくに、絵の具だけを使って思いのままに形や色を描きましょう。

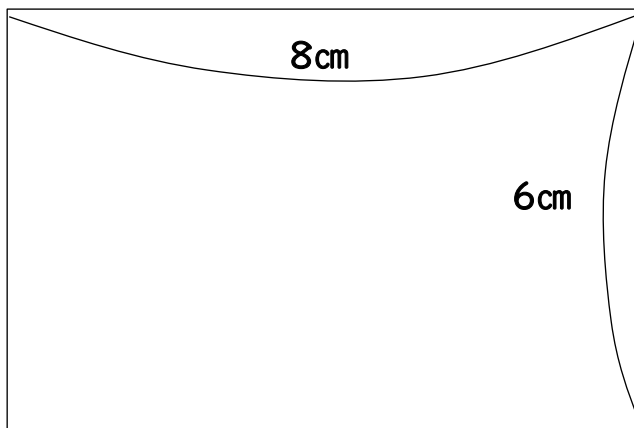
描いたら題名をつけましょう。

書き方の見本 (1枚の紙に①②③を描きます)

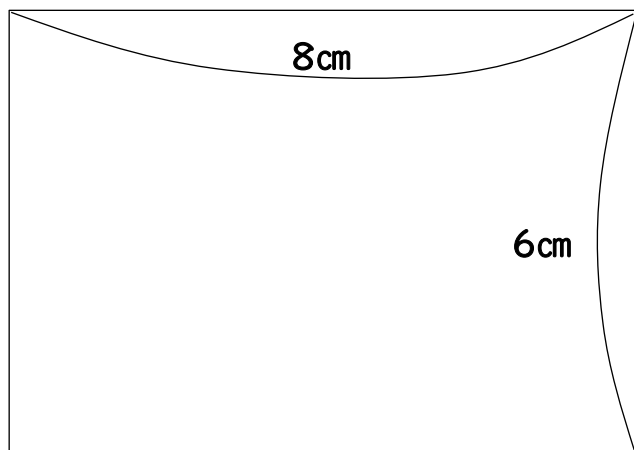
(クラス・名前

)

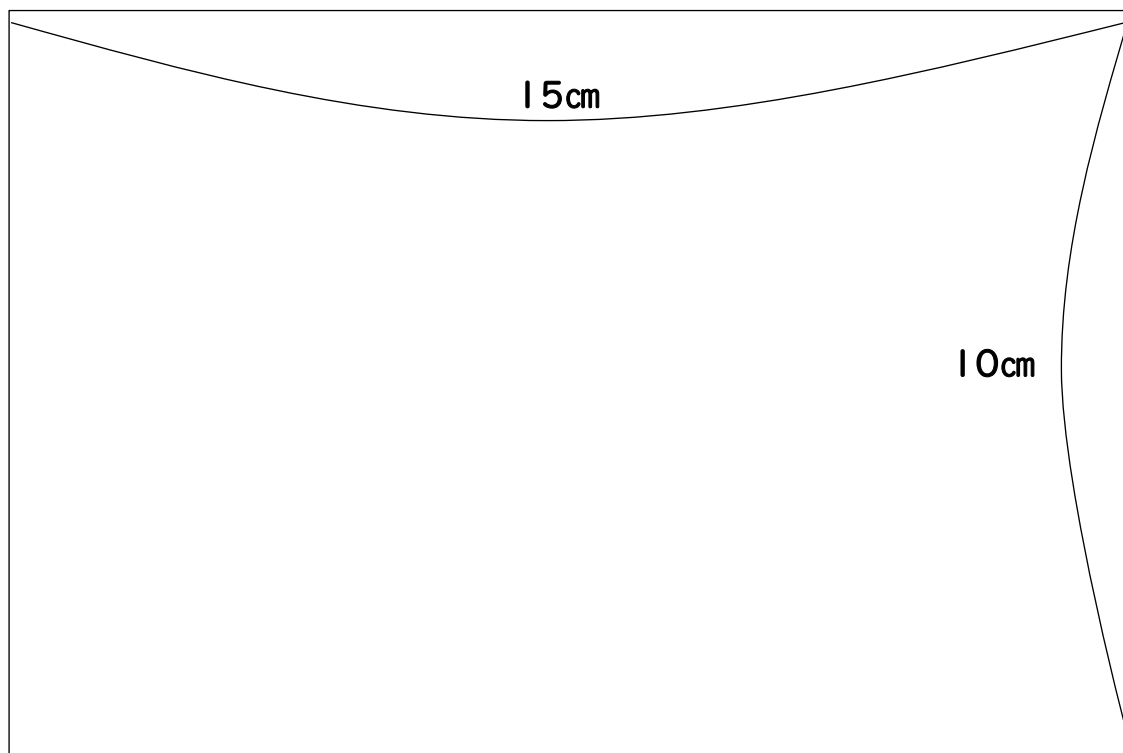
①(流れる)



②(あたたかい)・(さむい) どちらか書く



③(題名)



描き方の例

①②③とも、物の形を直せつ描くのではなく、
線や形や色で表しましょう。

悪い例 (あたたかい)



①えんぴつの線で描く。

(流れる)をイメージ

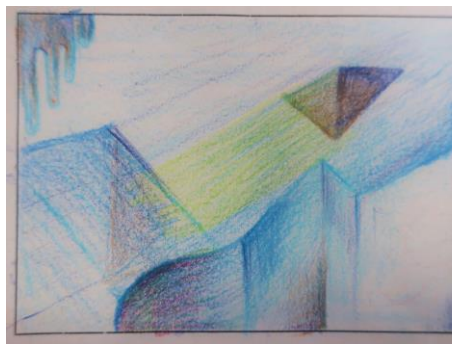


②色えんぴつで描く。

(あたたかい)



(さむい)をイメージしてどちらか選んで描く



③ 絵の具で思いのままに描き、題名をつける。

題名 例(ドキドキ)

